SYGN HOUSE 2026.07

ヘルメット取付資料

B+COM 7X EVO | 7X

＜取付方法は 7X EVO / 7X 共通です。本資料の写真は全て 7X EVO を使用しています。＞

SHOEI　J-Cruise II

取付前の準備

1.　取付準備

SHOEI ヘルメット「J-Cruise II」の B+COM 取付方法をご紹介します。

2.　B+COM の準備

B+COM1 キット分を用意します。

3.　パッド取外し

ヘルメットの左側チークパッドとイヤーパッドを取外します。

※内装の脱着に関しては、ヘルメットの取扱説明書をご参照ください。

※内装は J-FORCE 4 のものですが同様です。

スピーカーの取付

※画像は J-FORCE 4 のものですが同様の方法で進めてください。

4.　面ファスナーの貼付け

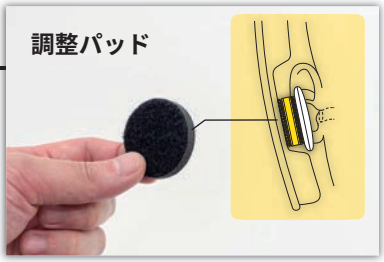
ヘルメット内の左右にあるイヤースペースへ、「スピーカー固定用面ファスナー」をそれぞれ貼付けます。

※貼付ける前に、パーツクリーナーなどで貼付箇所を脱脂してください。

5.　調整パッドの活用

耳とスピーカーの隙間を調整することで、本来の音量、音質が得られます。

※調整パッドをご使用ください。
　耳が押されて痛い場合は外してください。



6.　右側スピーカー取付け

スピーカーを取付けます。イヤースペースにそのまま合わせるのではなく、**できる限りヘルメット前方、チンストラップの根元側へ寄せる**のがコツです。

7.　スピーカー配線 1

ヘルメット後方右側のホックを外し、配線をホックの内側に通します。

8.　スピーカー配線 2

ヘルメット後方左側のホックを外し、配線をホックの内側に通します。

9.　左側スピーカー取付け

スピーカーの左耳側を取付けます。

ハイブリッドアームマイクの取付け

※画像は J-FORCE 4 のものですが
同様の方法で進めてください。

10. マイクスポンジ取付け

マイクスポンジを装着します。
※マイクスポンジは必ず取付けてご使用ください。風切り音を軽減します。
※マイク根本の突起がある面が集音面です。

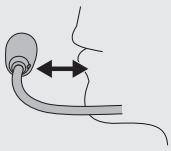
11. 貼付け位置の確認

マイク用面ファスナー、マイクを仮置きして貼付け位置を決定します。
マイクとホックが近い場合、ホックが外れやすくなる恐れがあります。

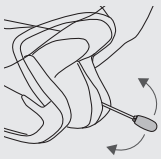
12. マイク取付け

マイク用面ファスナーを貼付け後、マイクをヘルメットに
取付けます。

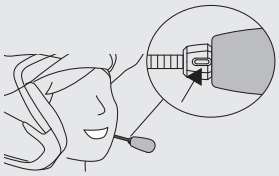
マイク取付けの注意点



・マイクは1～2cm離れたところに設置



・口元に合わせる際は無理に曲げたり引っ張ったりしないようにしてください。落下の原因となります。



・マイクの突起を口元と向い合わせてください。

マグネットクレードルの面ファスナー貼付け

EX1. マグネットクレードルの用意

マグネットクレードル本体、面ファスナーのフックを
用意します。

EX2. 面ファスナー大の貼付け

貼付部の角に合わせながら、面ファスナー大を貼付けます。

※貼付ける前に、貼付箇所をアルコールやパーツクリーナーなどで
脱脂します。

EX3. 面ファスナー小の貼付け

貼付部の角に合わせながら、面ファスナー小を貼付けます。

EX4. 完成

完成です。

SHOEI アタッチメント 2 の取付け

EX. SHOEI アタッチメント 2 を使用します

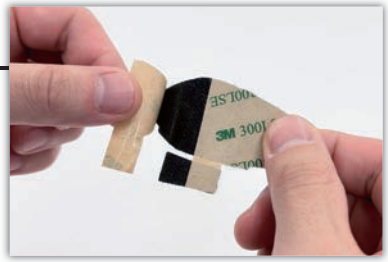
SHOEI アタッチメント 2 の詳しい取付方法は同梱の
マニュアルをご確認ください。

https://sygnhouse.jp/pdf/bcom_shoei_attachment2_manual.pdf

SHOEI アタッチメント 2　　品番：00083277　　価格：3,300 円（税込）

13. 面ファスナーループの貼付け 1

面ファスナーのループは剥離紙が縦半分に別れます。
半分剥がして SHOEI アタッチメント 2 に貼付けると、
大・小を正確に貼ることができます。



14. 面ファスナーループの貼付け 2

アタッチメント 2 に面ファスナーを貼付けます。

※貼付ける前に、貼付箇所を付属のアルコールシートを使用して
　脱脂します。

15. 両面テープの貼付け

付属の両面テープを SHOEI アタッチメント 2 に貼付けます。

16. SHOEI アタッチメント 2 の取付け

SHOEI アタッチメント 2 をヘルメットに貼付けます。

※接着初期は接着力が弱いため、貼付け後約 24 時間保管し
ご使用ください。

17. マグネットクレードルの取付け

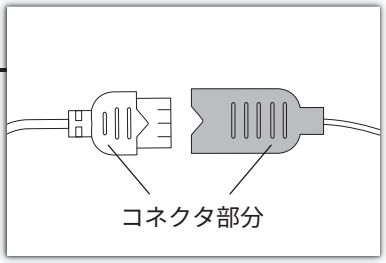
SHOEI アタッチメント 2 にマグネットクレードルを貼付けます。

配線方法

18. スピーカー、マイクコネクタの接続

**コネクタの端子の凹凸の向きに注意して、
それぞれのクネクタを接続します。**

※コネクタを接続する際はケーブルを引っ張らず、コネクタ部分を
持って抜き差しを行ってください。



19. チークパッド取付け 1

**各配線に無理な負担がかかったり、噛み込んだりしないよう
注意し、チークパッドを差込みます。**

20. チークパッド取付け 2

**ケーブルをホックで挟み込んだり、折れたりしないよう注意し、
ホックをとめます。**

本体の取付け

21. 本体ユニットの取付け

本体を取付て完成です。

※取付け後は本体とクレードルの間に隙間やがたつきがないことを
確認して下さい。